

近畿学校保健学会通信

No.107

平成16年1月28日発行
近畿学校保健学会事務局
〒657-5801 神戸市灘区鶴甲3-11
神戸大学発達科学部石川研究室内
TEL&FAX 078-803-7737
kinkigakkohokengakkai@yahoo.co.jp
振替口座 00940-5-181826

目次

第51回近畿学校保健学会開催のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・	2
第51回近畿学校保健学会（平成16年度年次学会）開催要項・・・・・・・・	3
会費納入のお願い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
平成15年度第3回幹事会議事録・・・・・・・・・・・・・・・・	4
「演題発表」「抄録集原稿の作成要領」にあたっての留意事項・・・折込別紙	
第51回近畿学校保健学会演題申し込み用紙・・・・・・・・・・・・折込別紙	

第 51 回近畿学校保健学会開催のご案内

第 51 回近畿学校保健学会会長

大矢紀昭（滋賀医科大学・医学部看護学科、地域生活看護学講座）

平成 16 年度の第 51 回近畿学校保健学会のお世話を滋賀医科大学、地域生活看護学講座にて担当させていただくことになりました。不慣れなうえに、教室員わずか 6 人という少人数の教室のため会員の先生方に多大のご迷惑をおかけするのではと心配しています。

近畿学校保健学会の滋賀県評議委員ならびに滋賀県・大津市教育委員会の後援、県医師会、歯科医師会、薬剤師会、大津市医師会の協賛、滋賀医科大学小児科学教室の先生方の暖かいご支援とご協力を賜り、有意義な学会にしたいと努力しております。

平成 16 年度の第 51 回近畿学校保健学会は平成 16 年 6 月 5 日（土）に開催いたします。会場は従来の大学から、参加していただく先生方の交通の便を考えまして、県立ピアザ淡海に変更いたしました。ＪＲにて京都駅から約 8 分、大津駅で下車していただきますと、少し離れていますが十分に徒歩可能な距離です。琵琶湖の湖畔にあり、窓からは一面に琵琶湖が見えます。昼休みには湖畔の散策も楽しんでいただけます。

昨年、奈良教育大学の北村陽英教授を学会長に第 50 回の記念学会が立派に開催されました。今年は新しい 50 年への学校保健の再出発年と考えています。

学校保健は保健教育、保健管理のいずれも古典的な問題、新しい問題と難問が山積しています。

生活習慣病、不登校、いじめ、学習障害児、性教育、健康増進法によるタバコの問題。総合教育による“生きる力”を与える教育、養護教諭の複数制、健診項目の見直し、ツ反の取り扱い、健康教育の教育法等等。

多くの積み残しの課題を持ちながら、一方では学校の安全確保、PTSD、個人条例秘守条例に基づくプライバシーの保護といった新しい重要な問題も出てまいりました。

今回は教育講演として『学校教育における児童青年期の精神医学の役割：日米の比較を通して』と『最近の教育相談・教師相談からみた教師の悩み』の 2 題を企画しました。一人でも多くの先生方のご参加をお待ちしています。

一般演題のテーマは特別に指定していません。学校保健に関することでしたら何でも結構です。広く演題を募集しています。日頃の研究の成果を気楽に発表していただき、活発にご討議していただきますことを心よりお待ちしております。

第51回近畿学校保健学会(平成16年度 年次学会)開催要項

1. 学会長 滋賀医科大学 看護学科教授 大矢 紀昭
2. 事務局 〒520-2192 大津市瀬田月輪町 地域生活看護学講座
第51回近畿学校保健学会事務局
事務局長 西島 治子(滋賀医科大学 看護学科) T&F 077-548-2451
振替口座 郵便局: 00900-0-264594
口座名称 第51回近畿学校保健学会
3. 開催日 平成16年6月5日(土)
4. 会場 ビアザ淡海 ビアザホール 会議室等
大津市におの浜1丁目1番20号 TEL077-527-3315(県民交流センター)
5. 日時 6月5日(土)
受付 9:00～
9:30～12:00 ; 一般演題発表
12:00～13:15 ; 評議員会 (昼休み)
13:15～14:00 ; 総会
14:00～14:30 ; 学会長講演 大矢 紀昭 (滋賀医科大学 教授)
慢性疾患をもつ児童の学校での管理
14:45～17:00 ; 教育講演 2題
「学校教育における児童青年期の精神医学の役割
ー 日米の比較を通してー」
十一 元三先生(滋賀大学保健管理センター助教授)
「最近の教育相談・教師相談からみた教師の悩み」
窪島 務 先生(滋賀大学教育学部教授、前付属教育実践総合センター長)
6. 参加費(含資料代)
正会員 3,000 円(年会費)、当日会員 2,000 円、当日学生会員 1,000 円
7. 参加申込
学会員の有無に関係なく、また近畿内外を問わず、当日参加を歓迎します。80 円切手付返信用封筒を上記事務局まで送付していただければ、5月中旬に、プログラム等を送付致します。尚、一般演題発表者は、共同研究者を含めて正会員になる必要があります。
会員でない方は、「近畿学校保健学会事務局」に入会手続きをしてください。
※〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲 3-11 神戸大学発達科学部石川研究室内
T&F 078-803-7737
8. 一般演題申込
演題発表者は、演題申込用紙に必要事項を記入の上、平成16年3月10日(水)までに、第51回近畿学校保健学会事務局まで申し込んでください。また、抄録集用の原稿は、原稿作成要項(別紙)を参照して、4月15日(木)までに、第51回近畿学校保健学会事務局まで、「原稿在中」と朱書きして送付してください。Eメールも可能です。
後日、発表時間等をお知らせします。 Eメール: nisijima@belle.shiga-med.ac.jp
9. 懇親会 6月5日18時より、学会会場近くで懇親会を開催しますので、ぜひお気軽に、ご参加ください。当日、受付で参加申込みも歓迎します。会費は5,000 円(予定)です。

会費納入のお願い

平成 15 年度の会費未納の方は、会費の納入をお願いします。
ことに来年は役員改選の年に当たっています。本年度の会費未納の方は、選挙権がなくなりますのでご注意ください。

平成 15 年度第 3 回近畿学校保健学会幹事会議事録

日時 : 平成 15 年 12 月 13 日 (土) 午後 2 時～3 時 30 分

場所 : 大阪教育大学天王寺校第二部会議室

出席者 : 金井秀子、山本公弘、井上文夫、松岡勇二、北村陽英、小山健蔵、八木保、林正、
勝野眞吾、板持紘子、大橋郁代、白石龍生、大矢紀昭、後藤章、
武田眞太郎、横尾能範、石川哲也 (順不同)

議事 :

(1) 第 51 回近畿学校保健学会について

1) 開催要項の検討

大矢紀昭年次学会長より開催要項について説明、質疑の後原案が了承された。

2) 学会開催費用について

年次学会の開催運営経費について議論が行われ、年次学会における参加費の導入、年次学会事務局への学会開催支援経費増額、学会費の見直しなどの種々の意見が出された。今後の学会運営全体に関わる問題であることから、小委員会 (学会費のあり方についての小委員会 (仮称)) を設置し、原案を作成することとされた。小委員会は近畿 6 府県から 1 名選ばれた次の 6 名で構成することとされた。

学会費のあり方小委員会 (〇は委員長)

林正 (滋賀)、八木保 (京都)、〇白石龍生 (大阪)、石川哲也 (兵庫)、
北村陽英 (奈良)、宮下和久 (和歌山)

(2) 近畿学校保健学会 50 周年記念事業報告について

1) 全体報告

勝野企画委員長から、近畿学校保健学会 50 周年記念事業として行われた①近畿学校保健学会 50 周年記念誌刊行、②第 50 回近畿学校保健学会 (奈良) における記念シンポジウム、③近畿学校保健学会・第 50 回日本学校保健学会共催公開パネルディスカッションの 3 つの事業が滞りなく終了したことが報告され、近畿学校保健学会 50 周年記念基金の収支についての中間報告が行われた。

2) 記念誌について

武田記念誌編集委員長から、近畿学校保健学会 50 周年記念誌刊行が終了した旨の報告が行われ、記念誌発行に寄せられた会員の協力について謝辞が述べられた。なお、勝野企画委員長より、600 部印刷された記念誌のうち、510 部が学会員、国会図書館、近畿 6 府県の教育委員会、三師会、公立図書館へ発送されたことが報告された。

3) シンポジウム、パネルディスカッションについて

林企画委員より、第 50 回近畿学校保健学会 (奈良) における記念シンポジウム及び近畿学校保健学会・第 50 回日本学校保健学会共催公開パネルディスカッションが無事に終了したことが報告され、意義のある企画であったとの評価が述べられた。

(3) 役員改選のための選挙について

石川幹事長より、平成 16 年に予定されている役員選挙のための日程が説明され、平成 16 年始めに会費納入状況の確認、新規評議員の認定が行われることが示されて、各府県の代表幹事への協力依頼が行われた。なお、具体的な日程については、次の幹事会で決定することとなった。

(4) 事務局に保管されている近畿学校保健学会の資料整理について

石川幹事長より、近畿学校保健学会事務局に蓄積保管されている資料を整理することについて提案され、今後電子媒体で保存管理することを検討することとされた。具体的な作業もあるので、その方法については、横尾能範委員が検討することとなった。

(5) 次回開催予定

平成 16 年 2 月 21 日 (土曜日) 14:00 より 16:00 まで 大阪教育大学

(1 題 1 葉に記入してください。下記の注意を守ってください)

演題名	
発表者氏名 所属 (連名の時は演者の前に○印、新入会員には*印)	
連絡先〒	住所
氏名	
電話・FAX 番号:	
Eメールアドレス:	
発表要旨 (100 字程度)	
キーワード (3～5 個)	
()	

注 意

1. 演題締め切り：平成 16 年 3 月 10 日(水) (必着)
2. 申し込み方法：(1) FAX による方法；FAX 番号 077-548-2451
(2) Eメールによる方法；<nisijima@belle.shiga-med.ac.jp>
(3) 郵送による方法；〒520-2192 大津市瀬田月輪町
滋賀医大 看護学科 大矢研究室
第 51 回近畿学校保健学会事務局
3. 申し込み用紙の不足のときはコピーして使用してください。
(1 題 1 葉でお願いします。演題発表日時等は追って連絡致します)
4. 記載事項の訂正はできませんのでご了承ください。
5. 個人のプライバシーを遵守してください。
6. 発表内容は、学校保健の立場に立脚し、具体的な資料に基いた研究発表を期待します。
7. その他については、開催要綱をご覧ください。
8. 抄録集用の原稿は、原稿作成要項に添って各自作成の上、①原稿とフロッピー等を郵送か、
②Eメールで送信してください。締め切りは平成 16 年 4 月 15 日(木) (必着のこと)

事務局使用欄	受付番号	返送日	月	日
演題名				
発表時間：6月5日	午前	時	分から	時 分まで

「演題発表」「抄録集原稿の作成要領」にあたっての留意事項

1) 演題発表申し込について

別紙の演題発表申し込み書に必要事項を記入の上、平成 16 年 3 月 10 日(水)までに FAX か、E メールか、郵送で申し込んでください。

今回第 51 回学校保健学会の抄録集用原稿については、原稿用紙を送付いたしません。各自、下記の要項に沿って作成し、郵送か E メールでお送りください。

2) 抄録集用原稿作成の要項について

抄録原稿は、原則として、パソコンの一太郎か Word でご執筆ください。その場合、A4 の用紙 1 ページで、上下 30、左右 25 の余白枠を超えないようお願いします。

演題名は中央にして、フォント 12P で強調文字に。

一行空けて、用紙の右側に発表者名、共同研究者名、所属を 10P で記入、発表者には○印をつけてください。

一行空けて、用紙の左側にキーワードを 2~4 個、9P で記入してください。
改行して、本文となります。

本文は、10P で、2 段に分け、24 字で、真ん中は 3 字空けて 40 行で、文章を収めてください。
書体は、明朝体かゴシックをお願いします。

「本文」では、研究・実践目的、研究・実践方法、研究・実践結果、考察を明確に、簡素に記述してください。必要があれば、収まる範囲で図や表を入れてください。

抄録集用の原稿締め切りは、平成 16 年 4 月 15 日(木)必着をお願いします。

郵送の場合：原本とコピー 2 部、フロッピーを下記事務局までお送りください。

封筒には、朱書きで「第 51 回近畿学校保健学会 抄録集原稿在中」と記入してください。

E メールの場合：一太郎か Word で作成し、「抄録原稿」として送信してください。

<nisijima@belle.shiga-med.ac.jp>

または、<ohya@belle.shiga-med.ac.jp>

3) 発表のお知らせについて

原稿を戴いて、演題申し込み書を確認したのち、各自の連絡先にお知らせいたします。

4) 発表についての留意事項

発表は、一演題につき、発表時間 10 分、質疑応答時間 5 分を予定しています。

発表されるに当たり、学会当日はスライド・ビデオの映写、オーバーヘッド・パワーポイント等の視聴覚機器は使用できません。予め、資料等は比較的多く配付資料として準備してください。

以上のことで不明な点がございましたら、下記の連絡先にお問い合わせいただければ幸いです。

連絡先：〒520-2192 大津市瀬田月輪町

滋賀医大 看護学科 地域生活看護学講座

事務局 西島 治子

T&F : 077-548-2451

Eメール: nisijima@belle.shiga-med.ac.jp